

精華町立 精華西中学校



所在地 京都府相楽郡精華町光台九丁目1番地
電話 0774-95-3700 郵便番号 619-0237
F A X 0774-95-3800
<http://www.kyoto-be.ne.jp/seikanisi-jhs/>

精華西中学校 校歌

作詞 藤田 悟

作曲 安倉 敏代

Moderato *mp* *mf* *mp*
しのめひかるやまなみ
をうつすひとみにきぼーわー
きせいきあふれるわこうどーはまことをきわめすす
みゆくわれらがそだつせいかにしちゅうが
こう

精華西中学校校歌

作詞 藤田 悟
作曲 安倉 敏代

一 東雲光る山脈を

映す瞳に希望わき
生氣溢れる若人は
真理を究め進みゆく
われらが育つ精華西中学校

二 古き都を望みつつ

科学に学ぶ一筋の
未来に向かう若い芽は
叡智と技術を磨きゆく
われらが築く精華西中学校

三 木津の流れの歴史くみ

新たな文化創造の
学びの道を励み合い
豊かな心育てゆく
われらが誇る精華西中学校

1. 学校の沿革

- 平 9. 4. 1 精華町立精華南中学校より分離、精華町立精華西中学校（町内3番目の中学校）として開校。校章・制服を制定。
京都府教育委員会「インターネット利用推進協力校」に指定
精華町立精華西中学校PTA設立
4. 7 精華町立精華西中学校竣工・開校式
10. 3. 9 精華町立精華西中学校校歌制定・発表
3. 12 精華町立精華西中学校同窓会発足
3. 13 第1回卒業証書授与式（卒業生52名）
13. 2. 27 文部科学省「次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業」実施校に指定
3. 14 第4回卒業証書授与式（卒業生64名）
14. 3. 校内LAN工事完了
6. 音楽教室に空調設備設置
16. 4. 文部科学省「キャリア教育実践協力校」に指定
4. 雇用・能力開発機構「仕事ふれあい活動支援事業」協力校に指定
17. 4. 文部科学省「キャリア教育実践指定校」の2年次
5. 私のしごと館でのインターシップ体験（2学年）
18. 2. 28 南校舎増築工事完成（普通教室6教室）
4. 文部科学省「キャリア教育実践指定校」の3年次
6. 創立10周年記念事業・式典を実施
19. 4. 文部科学省「キャリア・スタート・ウィーク推進地域事業」に指定
20. 4. 文部科学省「外部評価の充実・自己評価のための実践研究」協力校に指定
22. 4. 特別支援教育充実事業に係る研究実践校「やましろ未来っ子」研究推進校に指定
23. 3. 北校舎増築工事完成（普通教室4教室、特別教室1教室）
4. 京都府教育委員会『教師力向上』教育実践力継承事業」開発実践校に指定
24. 4. 奈良教育大学理数教育研究センターとの理数教育の連携
25. 4. 京都府山城教育局「特別支援教育充実事業（やましろ未来っ子）」研究推進校に指定
26. 4. 同志社大学グローバルコミュニケーション学部との連携
27. 4. 同志社大学及び奈良教育大学との連携2年次
28. 10. 創立20周年記念事業・記念式典
11. 京都府中学校美術研究会 公開授業（美術）
29. 4. 文部科学省「外部専門機関と連携した英語指導力向上事業実施校」に指定
30. 4. 京都府山城教育局「学力向上を目指す実践事例集」に掲載
- 令 元. 4. 相楽地方中学校教育研究会「発表校」に指定
2. 4. 京都府山城教育局「特別支援教育充実事業（やましろ未来っ子）」研究推進校に指定
3. 4. 令和4年度近畿算数・数学研究大会組織委員会設立
4. 11. 第65回近畿算数・数学教育研究大会

2. 学校教育方針

1. 経営方針

- (1) めざましく変化する社会を生き抜く生徒の育成を図る教育の推進に努める。
 - ① 社会の激しい変化に主体的に対応できる心豊かな人間の育成
 - ② 国際化社会に主体的に対応できる資質の向上
- (2) 生涯にわたって主体的に学び続ける意欲と能力の育成に努める。
 - ① 意欲・関心を深める指導
 - ② 自らの進路を切り拓く力の育成
 - ③ 基礎・基本の徹底とつまずきをなくす指導
 - ④ 指導方法の研究と指導体制の充実
- (3) 生徒指導の充実を図り、心豊かでたくましく生きる生徒の育成に努める。
 - ① 主体的な生活規律の確立
 - ② 体験を通して豊かでたくましい心と体の育成
 - ③ 人権教育の推進
 - ④ 正しい判断力と実践力の育成及び安全指導と安全管理の徹底
 - ⑤ いじめや学校不適應への適切な対応と教育相談活動の充実
- (4) 高い教育理念と指導力・情熱と行動力を持ち、互いに高めあおうとする教職員集団の育成に努める。
 - ① 校内授業研究会の推進と授業の工夫・改善
 - ② 豊かな人間性とより高い専門性の追求
 - ③ 情報教育等の推進
- (5) 家庭や地域との連携を図り、地域に開かれた学校の構築に努める。
 - ① PTA活動と連携した積極的な学校活動の啓発
 - ② 関係諸機関との連携

2. 教育目標

知性を磨き 豊かな心を持つ たくましい生徒の育成

3. 本年度の重点目標

- (1) 基礎・基本の定着、活用する力の育成、学習意欲の向上など、確かな学力をはぐくむ。
- (2) 人を思いやり、尊重する心をはぐくむ。
- (3) ルールやマナー、社会常識等の規範意識やコミュニケーション能力を高めるなどの社会性をはぐくむ。

4. 学校経営の重点（短期経営目標）

- (1) 信頼される学校づくり
 - ① 地域、学校運営協議会、地域学校協働本部との連携。

- ② 安心安全な学校構築のための危機管理意識の向上。
- (2) 信頼される教師集団づくり
 - ① 人権意識、コンプライアンス意識の向上。
 - ② 授業力、生徒理解、指導力の向上。
- (3) 確かな学力と豊かな人間性の育成
 - ① 生徒に実態に即した取組の展開。
 - ② 魅力あるカリキュラムの創造、構築。

5. 指導の重点

- (1) 総合的な学習
 - ① 生徒の興味・関心を中心とした学習を通して、創造的に取り組む資質や能力を育てる。
 - ② 課題解決型の学習に取り組む。
- (2) 学習指導

京都式少人数教育を活用した個に応じた指導を積極的に進め、基礎・基本を確実に身に付け、生涯にわたり自ら学び自ら考える意欲と態度を育成する。
- (3) 進路指導

人間としての在り方、生き方を基盤に啓発的体験学習などを通して、進路を主体的に切り拓く能力や態度を育成する。また、校種間の連携を強める。
- (4) 特別支援教育

ノーマライゼーションの進展を踏まえ全ての生徒が障がいのある人を正しく理解するための指導を計画的に行う。
- (5) 道徳教育

生命を尊重し他を思いやる心など豊かな人間性をはぐくむ「心の教育」の要として、教育活動全体を通じて道徳的な心情を豊かにし、判断力を高め、道徳的実践力の育成に努める。
- (6) 人権教育

教育活動全体に位置付け、生徒の実態を的確に把握し、基本的人権や同和問題など様々な人権問題についての正しい理解や認識の基礎と人権尊重の実践的態度を育成する。
- (7) 生徒指導

人間の尊厳という観点に立ち、個性の伸長と社会的資質・能力・態度を育成し、よりよい人格形成を促すとともに、生徒と教職員及び生徒相互の温かい人間関係の育成につとめる。
- (8) 健康安全教育

健康・安全への認識を高め、基本的生活習慣を確立させながら心身ともに健康で安全に生き抜く生徒を育成する。また危機管理体制を整備充実する。
- (9) 国際理解教育

国際社会に主体的に生きる日本人として、人権尊重の精神を基盤にわが国の伝統・文化や異文化を正しく理解し、尊重する態度と、コミュニケーション能力を育成する。

(10) 環境教育

学校教育全体を通して組織的・計画的な取組を推進する。身近な環境や環境問題に関心をもち、自然を大切にし、環境の保全に寄与することで実践的態度や能力を育成する。

(11) 情報教育

主体的に情報及び情報手段を選択・活用し学習する能力や他者とコミュニケーションを行う能力を高めるとともに、情報モラルやマナーに関する指導の充実に努める。

(12) 特別活動

望ましい集団活動を通して心身の調和と個性の伸張を図り、責任感をはぐくむとともに社会人として必要な資質を養う。

(13) スポーツ・芸術文化等

健全な心身の発達を促し、明るく豊かで生きがいのある生活を営むための態度を育てるとともに、体力・運動能力の向上を図り、生涯にわたって体育・スポーツ・芸術文化活動に親しむことができる能力を育てる。

6. 研究主題

(1) 社会のめまぐるしい変化に伴い、情報及び情報手段を主体的に選択し、活用する能力と態度を育成するため、生徒の発達段階に応じ、学校の教育活動全体を通じて、課題解決能力の育成に関する指導を組織的・計画的に推進する。

(2) 新学習指導要領のもとで教育活動の充実に努めるとともに、授業改善を一層推進し生徒の学習意欲の向上や活用する力の育成に努める。

(3) 数学科・英語科の少人数授業において習熟度別学習や効果的なカリキュラムの編成や運用について研究・実践を行う。

(4) 学校と家庭・地域社会との連携を強めながら、思いやりと豊かな人間性を培う道徳教育を継続・発展させる。

また、自らが社会の一員であるという自覚をより深めるとともに、学校の創意・工夫を生かしたボランティア活動などの社会奉仕活動、自然体験活動などの豊かな体験活動及び豊かな心を育てる読書活動などを展開する。

(5) 特別支援教育の一層の充実にに向けた教職員の研修を通して具体的実践の力量を高め、心豊かな生徒の育成をめざす教育を推進する。

3. 生徒数（5月1日現在）

(1) 学年別・学級別生徒数

学 年 組	特別支援学級 フォレスト		1 年				2 年				3 年				合計
	1	2	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	
男 子	6	1	21	21	21	21	19	20	20	20	20	20	19	18	247
女 子	2	2	18	18	18	18	18	17	17	17	19	19	20	21	224
小 計	8	3	39	39	39	39	37	37	37	37	39	39	39	39	471
合 計	11		156				148				156				471
家 庭 数	11		126				142				151				430

(2) 地域別生徒数

地 域	1 年	2 年	3 年	合 計
精華台一丁目	7	8	9	24
精華台二丁目	9	17	11	37
精華台三丁目	9	11	7	27
精華台四丁目	14	7	14	35
精華台五丁目	35	21	21	77
光台一丁目	0	0	0	0
光台二丁目	0	0	0	0
光台三丁目	0	0	0	0
光台四丁目	15	9	9	33
光台五丁目	7	9	7	23
光台六丁目	18	23	20	61
光台七丁目	11	15	16	42
光台八丁目	18	12	14	44
光台九丁目	13	11	25	49
東 畑	5	5	7	17
植 田	0	2	0	2
合 計	161	150	160	471

4. 教職員一覧表（5月1日現在）

職名	氏名	担任	教科	校務分掌	部活顧問
校長	杉本 美幸				
教頭	仁賀 善政				
主幹教諭	西川 寿	2年付	保健体育	生徒指導主任	バスケットボール
教諭	長谷川 真司	教務	数学	教務主任	卓球
教諭	水川 ひとみ		英語	特別支援教育コーディネーター	国際交流
講師	柴 宏之	7ℓ外1組	技術	特別支援教育	サッカー・科学技術
教諭	名原 淳代	7ℓ外2組	音楽	特別支援教育	総合文化
教諭	山本 祥太	1年主任	理科	研究主任	卓球・吹奏楽
教諭	北森 佳樹	1年1組	英語	特別活動主任	陸上競技
教諭	大野 由美子	1年2組	美術	学習指導主任	美術
教諭	有田 篤生	1年3組	音楽	道徳教育主任	吹奏楽
教諭	吉松 佑哉	1年4組	国語	給食指導主任	陸上競技
教諭	西山 悠	1年付	社会	学校安全主任	ソフトテニス
教諭	村田 雄亮	2年主任	数学	総合的な学習の時間主任	野球
教諭	大矢 美咲	2年1組	国語	教育相談主任	バスケットボール
教諭	小野 晃永	2年2組	数学	特別支援教育、学級活動	バドミントン
教諭	野口 朝生	2年3組	理科	道徳教育、学習指導	女子バレーボール
教諭	大平 真依子	2年4組	社会	人権教育主任	バドミントン
教諭	望月 英雄	3年主任	数学	キャリア教育主任	ソフトテニス
講師	青山 克己	3年1組	保健体育	保健主事、人権教育	剣道
教諭	岡田 泰尚	3年2組	理科	情報教育主任	バドミントン
教諭	野尾 舞	3年3組	保健体育	生徒指導、教育相談	女子バレーボール
教諭	土井 慎一	3年4組	英語	特別支援教育、学校安全	野球
教諭	鮫島 裕志	3年付	英語	進学主任	ソフトテニス
教諭	守本 哲子	3年付	国語	図書館教育主任	
教諭	堀 睦子				
非常勤講師・ 教員業務支援員	大倉 拓哉		保健体育		
非常勤講師	高森 則子		国語		
非常勤講師	内田 裕見子		家庭		
非常勤講師・ 特別支援員	谷口 和志		社会	特別支援教育指導員	
まなび・生活アドバイザー	森本 洋介				
養護教諭	井平 実希			学校保健主任	
事務職員	村木 輝美			学校事務	
特別支援員	桂 智子			特別支援教育指導員	
特別支援員	加田 香			特別支援教育指導員	
学校図書館司書	武井 美紀			学校図書館運営	
スクールカウンセラー	佐々木 幸子				
学校医	平田 真人				
学校医	平田 理佳				
学校歯科医	添田 廣				
学校薬剤師	松本 修一				

5. 学校行事計画

	1 学 期	2 学 期	3 学 期
儀 式	始業式 入学式 終業式	始業式 終業式	始業式 卒業証書授与 修了式
文 化		<ul style="list-style-type: none"> ・同志社大学との連携 ・合唱コンクール ・P T A文化講演会 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間 発表会 学研都市リサーチ (企業訪問) 京都リサーチ (伝統文化体験)
健康安全 体 育	身体測定 視力検査 専門医検診（内科・歯 科・眼科・耳鼻科） 心臓検診 交通安全教室 避難訓練（地震） 新体力テスト	身体測定 体育大会 避難訓練（火災）	防災学習（自然災害）
旅 行 集 団 宿 泊	自然体験学習（1年） 修学旅行（3年）		
勤 労 生 産 奉 仕	大掃除	職場体験（2年） 大掃除 ボランティア清掃活動	大掃除 奉仕作業（3年）

6. P T A

- (1) 今日、国際化、高度情報化、少子高齢化など変化の激しい社会の中で、青少年の社会性豊かな人間性を育むために、社会総がかりで家庭・学校・地域社会相互の教育機能を発揮することがますます重要になってきています。

本校P T A活動は、会員の積極的な協力・支援により、年々充実・発展しています。今年度も、P T A活動の一層の発展と、確かな見通しを持って将来を生き抜く、創造性あふれる心豊かな生徒の育成を目指し、次の3点を目標として活動しています。

- ① 保護者と教職員が共通理解を深め、学校の諸活動を支え、学校教育目標である「知性を磨き 豊かな心を持つ たくましい生徒の育成」の具現化に向けたP T A活動を推進します。
- ② 青少年の健全育成や地域社会の活性化、自ら生涯学習のため、関係団体の研修に積極的に参加します。
- ③ 文化的行事を通して会員相互の親睦を図ります。

7. 学校運営協議員

氏 名
白 檉 忠
有 馬 泰 央
弓 矢 美 弥
鵜 飼 雅 則
杉 本 美 幸
仁 賀 善 政

8. 学校施設

校地面積 33,796.14 m²

校舎 7,030.58 m²

体育館 2,015.00 m²

運動場 10,800 m²

プール 25m×8 コース

テニスコート 4 面

